

高齢者の総合相談窓口



刈谷中央地域包括支援センター便り
(平成29年1月号)

〒448-0024 刈谷市下重原町3-120
(高齢者福祉センター ひまわり内)
電話23-0280 FAX25-2498

明けましておめでとうございます。

新しい年の始まりです。皆様にとって、良い1年となりますようお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

低温やけどについて



冬は、やけどの多い季節です。

使い捨てカイロや湯たんぽなどで皮膚の表面が赤くなったり、水ぶくれになっていたら低温やけどを疑いましょう。

低温やけどは、水で冷やしても効果はないとされています。また、軽傷に見える場合でも深部にまでやけどが広がっており実際には重症であることも少なくありません。

「赤くなっているだけだから」、「狭い範囲だから」と軽視せず、できるだけ早く皮膚科を受診しましょう。

使用するときの注意点！！

*貼るカイロ

- 肌に直接ふれないようにする。
- 眠るときは使用しない。
- ベルトやサポーター等による「押し付け」は行わない。

*湯たんぽ

- 布団が暖まったら布団から出す。
- 一定時間ごとに湯たんぽの位置を変える。
- 湯たんぽを厚手のタオルや布で包む。

認知症コミュニティ・カフェふるさとのクリスマス会



12月4日に、西三河在宅介護センターふるりのクリスマス会がありました。松ぼっくりを使ったクリスマスツリー作りやボランティアの方の歌などがあり、皆さん楽しんでいました。

ふる里では、毎月第一日曜日の午前10時から午後4時まで、認知症の有無にかかわらず、どなたでも気軽に集まる場所として、カフェを開催しており、認知症地域支援推進員の相談会も行っています。

【問い合わせ先】西三河在宅介護センターふる里（御幸町3-7）
電話：0566-80-0285（担当 神取）